

太陽光パネルの不具合は S☀️KODES(ソコデス)!

福岡県中小企業団体中央会は、異分野の中小企業者がお互いの強みを活かして、新商品・新サービスの開発・事業化を行う「新連携」の支援を行っています。

今回は、「スピーディー・簡単に太陽光発電パネル（以下、「太陽光パネル」）の障害位置を検出するシステムの事業化」で今年2月に九州経済産業局より認定を受けた株式会社システム・ジェイディー（以下、「システム・ジェイディー」）の取り組みをご紹介します。

太陽光パネル検査時の課題

これまで太陽光パネルの検査では、目視または専用の機器を用いて1枚ずつ汚損、割れ、電圧電流特性等を検査・測定する方法が行われていました。

これらの検査は、危険な高所作業、日射量及び天候への依存、工数の多さに伴う非効率性・高コスト等の課題を有しており、これが結果として故障部位の放置に繋がる事で大きな発電ロスを生じています。



【左】ポータブル型のS☀️KODES
【右】接続箱組込型のS☀️KODES（試作機）

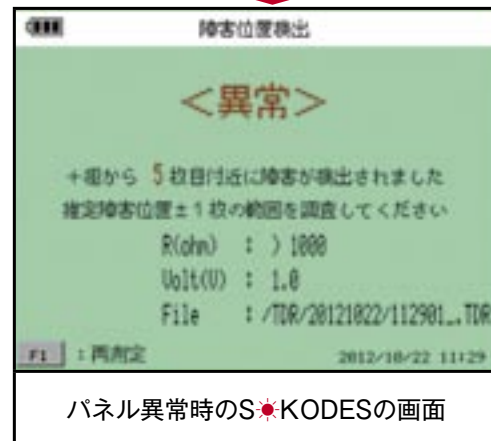
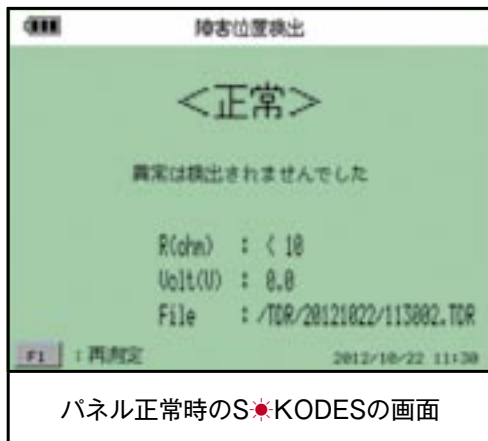
S☀️KODESで課題解決

システム・ジェイディーが企画開発したテスター「S☀️KODES（ソコデス）」は、太陽光パネルを地上の接続箱から測定し、即座に故障を診断。障害位置を特定することができます。

また、高所作業が不要、日射量に依存しない、操作が簡単、作業工数の削減が可能、といった特徴を有しており、これまでのメンテナンスにおける課題を解決することができます。



太陽光パネルの不具合をS☀️KODESを使えば地上の接続箱から検査可能です



異業種が連携し開発

コア企業であるシステム・ジェイディーは、本事業に関する研究開発を行い、特許・独自技術・登録商標などを有します。また事業の主体として事業統括を行います。

連携企業である株式会社ティ・アイ・エスは、試作機を開発する段階から連携し装置の製作を担当。基板実装に関する高度な技術や九州における太陽光パネルの販路を有しています。

また、中央会は当事業が円滑に進むよう各種施策の活用や経営面でのフォローアップを行います。

メンテナンス業者等に、また全国で建設が進むメガソーラーについては遠隔監視が可能な接続箱組込型を管理会社等に向け販売していきます。

また、現在はS・KODESの海外展開を図るため英語バージョンや海外の電圧に対応した機種を開発中です。

今後も国内外を問わずその普及拡大が見込まれる太陽光発電の健全な発展に、S・KODESが活躍・貢献する事が期待されています。

太陽光発電の健全な発展を目指して！

S・KODESの販売ターゲットは、太陽光発電システムの施工・メンテナンス業者やメガソーラーの管理会社等です。

家庭用や小規模の太陽光発電システムのメンテナンスにはポータブル型を各地域の施工・メ

お問い合わせ先

企業名：株式会社システム・ジェイディー
所在地：福岡市早良区百道浜3-8-33
TEL：092-832-5276
FAX：092-832-5277
URL：<http://www.system-jd.co.jp>

